

## 番組審議会報告 平成 27 年 3 月期

このページは、J:COM 福岡の番組審議会のページです。

「放送法 第 3 条の 4」に基づき、放送番組審議機関として、「J:COM 福岡番組審議会」を設置し、自主放送番組の審議を行っております。

J:COM 福岡の番組審議会は、年に 2 回開催しております。議題は、番組・編成方針・広報・その他サービスなど J:COM 福岡の放送サービス全般に渡っております。

J:COM 福岡では、審議会で提出されたご意見・ご質問・ご要望や斬新なアイデア、感想に至るまで番組の開発、改善、編成業務の参考にさせていただきます。

### 平成 26 年度番組審議会委員(敬称略・順不同)

会長	NPO 法人鴻臚館福岡城跡歴史観光市民の会理事長	石井幸孝
副会長	元 UR 都市機構九州支社総務部長	岩村昭征
委員	2014 年第 6 回スペシャルオリンピックス日本 福岡実行委員会 事務局次長	白川紹子
委員	スポーツフリーライター	中倉一志
委員	ヒューマンデザイン研究所講師	松原弘美
委員	筑前七浦 事務局長	井上正文
委員	(財)北九州市芸術文化振興財団 北九州芸術劇場 プロデューサー 西鉄ホール プロデューサー	中村絵理子
委員	NPO グリーンバード代表	木下真裕
委員	株式会社アイデアル Web ディレクター	元尾祐子

### 平成 27 年 3 月期 J:COM 福岡 番組審議会

日時:平成 27 年 3 月 16 日(月) 16:00~18:00

場所:J:COM 福岡 3 階役員会議室

出席者:委嘱委員 8 名出席(全 9 名中)

(会長)石井幸孝 (副会長)岩村昭征

(委員)木下真裕、白川紹子、中倉一志、中村絵理子、松原弘美、元尾祐子

J:COM 徳田瑞穂、池下雄規、長尾政一、福島功、森竹大輔、篠原有、石塚淳、香月敬一(事務局)

番組審議会議事公開

<p>お知らせ</p>	<p>光点滅映像についての取り扱いについて</p> <p>昨年 12 月、弊社のコミュニティチャンネルではないが、TV サービスの 1 チャンネルとなるスペースシャワーTV にて番組自主基準に抵触する光点滅の映像を放送しましたので、ご報告します。光点滅の映像に関して、1997 年以降、規制を行っているが、今回の映像は、ガイドライン制定前の 1995 年に作成されたものでした。経緯としましては、番組供給会社である株式会社スペースシャワーネットワークへ当社グループ会社以外の他社で放送した当該番組を視聴していた方より問い合わせがあり、調査したところ基準値より点滅回数が多かったことが判明しました。ジェイコムへの問い合わせはありませんでしたが、総務省への報告を行い、再発防止にむけては日本ケーブルテレビ連盟と協力して鋭意対応する所存です。なおすでに、番組供給会社向け説明会を実施し、当社の制作する番組も、1997 年以前に制作したものも含め、内容を確認し放送するよう改めて方針を立ててまいります。</p>
<p>審議対象作品 (1)</p>	<p>自悠時間～大人の嗜み～</p>
<p>番組について</p>	<p>■上質な大人向けの情報番組。</p> <p>男性をターゲットにしていおり、こだわりの趣味の世界を出来るだけ深く、分かり易く丁寧に紹介している。</p>
<p>審議内容</p>	<p>(委員)</p> <p>色々な題材を取り扱っていてご年配の方にかかわらず、いろんな年齢層にも受け入れられそう。</p> <p>素敵な番組だと思う。</p> <p>ナレーター山崎さんのチョイスは流石。番組の魅力をより増している。カメラアングルから編集まで非常に良い。</p> <p>大人のマナー的なところも盛り込まれていて共感もてる。</p> <p>参加された人たちが集っている中で笑顔が生まれているのが、映像から垣間見れるので良い。</p> <p>今回紹介された写経は本格的すぎるのもっと気軽にできるようなものでも良いのでは。</p> <p>ジェイコムのホームページをクッションにして問い合わせができるようにした方が良いのでは。</p> <p>視聴者の反応がわかるようにジェイコムのホームページに、問い合わせ先を準備しては如何か。</p> <p>是非見てみたいと思うテーマがたくさんある。テーマのとらえ方が良い。</p> <p>一つの教養番組のようなので、全部見てみたい。</p> <p>→(ジェイコム)半年に一回一挙放送を行っている。将来的には VOD で見れるようにしたい。</p> <p>ベランダ菜園やウイスキーなども作って欲しい。</p>

<p>審議対象作品 (2)</p>	<p>山田としあきのひと駅歩こう！！</p>
<p>番組について</p>	<p>■以前放送していた番組のスピノフしたもの。          ノンアポでジェイコム九州のエリア内の門司港から糸島までの間の駅一 구간を歩き、お店など目についたところに立ち寄りながら街の良さを引き出していく番組。          2013年の7月から85回続いている長寿番組となっている。</p>
<p>審議内容</p>	<p>(委員)</p> <p>東比恵の回はバラエティに富んでいて面白かったが、たまに本当に寂しい回もあり差がある。その改善はできないのか。事前にホームページなどで収録場所を告知して情報を募集しても良いのでは。</p> <p>謎が解明できず、もやっと終わってしまう時がある。</p> <p>→(ジェイコム)当日ははっきりしない部分は、後日スタッフが調べてナレーションなどを入れるように改善する。</p> <p>情報が少ない回でも一生懸命番組にしている感じも良いと思う。</p> <p>視聴習慣がついていると、ダメな回があつて「今日はハズレか～」となつても、それはそれで良いと思う。</p> <p>ハズレの回をどうするか、それを良しとするか、TVだから隠すかは悩ましいところ。かといって下調べしていくと今の味が消えてしまうと思う。</p> <p>ノープランだからこそ生まれる無駄な動きも良いと思う。</p> <p>山田君のキャラクターが人に愛される。人気キャラクターになる可能性がある。</p> <p>山田君は丁寧にレポートするし、面白い人と出会ったらより面白く、大して面白くない人はフォローしつつさらっと流していくなどテクニックがあり、万人受けすると思う。</p> <p>カメラに対する立ち位置も以前に比べると上手くなっている。語尾をしっかり言うので好感度UPにつながっていると思う。</p> <p>一つの違和感手袋をしている。</p> <p>歩数計は定例的にして欲しい。</p> <p>安心して見れる。</p>

<p>その他提案等</p>	<p>「街ing ふくおか」のコーナーVTR 映像が暗い。  →(ジェイコム)スタジオと合わせるように調整します。  番組作りはほぼ出来てきたので、これからは、見ていない人に対し、いかに見てもらえるかを考えるステージに来ているのではないのでしょうか。  番組内容の審議ではなく、上手く視聴誘導する施策を考える時期に来たと思う。  情報弱者に情報を伝える番組を作って欲しい。  福岡を好きになる番組を作って欲しい。ジェイコム福岡だから発信できる番組を作って欲しい。</p>
<p>徳田社長より</p>	<p>全体としては進化しているが、更に次のステージへ上がっていくために努力していかなければならない。  視聴者目線を大事にしていく番組作りを行い、併せて経営的な視線も踏まえて今後コミチャンをどのようにしていくかを考えていきたいと思えます。</p>